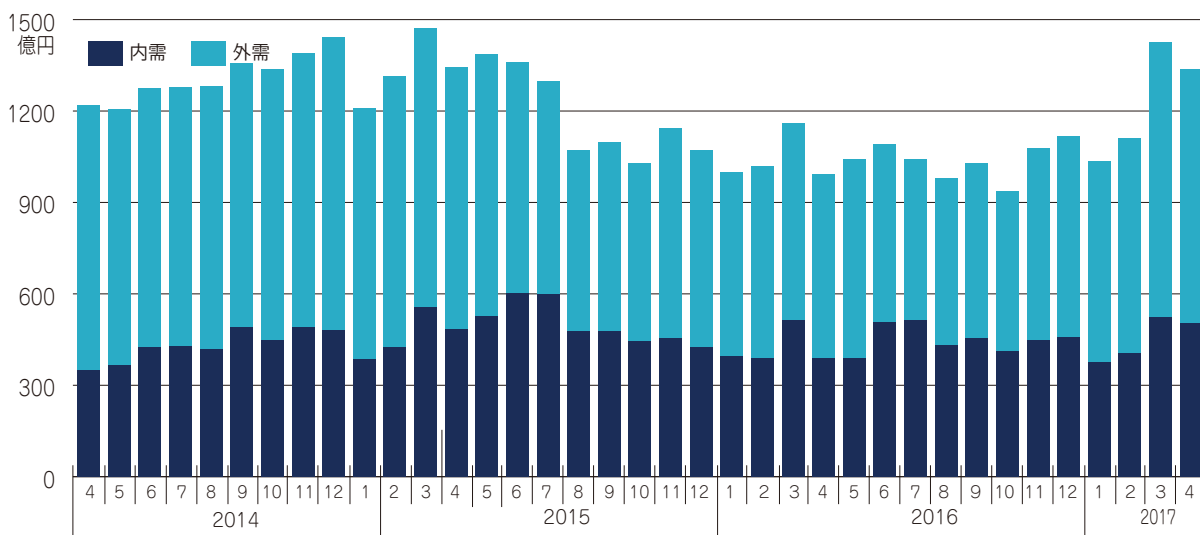


[2017年4月] 工作機械受注額

単位:百万円

	2017年4月	前月比 %	前年同月比 %	2017年累計 (2017年1~4月)	前年同期比 %
受注総額	133,701	-6.3	34.7	4,913,61	17.7
内需	50,459	-3.8	29.5	1,812,08	7.4
外需	83,242	-7.8	38.1	3,101,52	24.6

■受注額の推移



出所: 日本工作機械工業会

単月では過去2番目を記録

日本工作機械工業会が5月23日に発表した4月の工作機械受注額は、前月比6.3%減の1337億円だった。4月としては、受注額は15年4月の1346億円に次ぐ過去2番目の高さを記録した。前年同月比は34.7%増で、5カ月連続で増加した。

内需は前月比3.8%減の504億円で、前年同月比は29.5%増だった。政府の補助金政策が受注を押し上げ、2カ月連続での500億円を超えとなった。主要4業種では、電気・精密だけが前月比と前年同月比の両方で増加した。特に、前年同月比は80.9%増と大きく伸びた。

外需は前月比7.8%減の832億円だった。前年同月比は38.1%増。中国での電子機器関連の受注やインドでの自動車のスポット受注の影響で、2カ月連続で800億円を超えた。中国は前年同月比140.5%増の311億円と大幅に増加。インドも同217.5%増の54億円と、統計を開始してから初めて50億円を突破した。